

2002 年度信州大学環境科学研究会発表会プログラム

2003 年 4 月 5 日 (土) 10:30～

信州大学農学部 30 番教室

1. 経過報告

10:30-10:40 吉田利男 (世話人代表)

2. 講演発表

- 1) 10:40-11:00 渡辺一生・川端将史・星川和俊・木村和弘 (信州大・農)
地理情報システムによる農業集落構造の解析－天竜川流域を対象として－
- 2) 11:00-11:20 鶴石 達・吉田利男 (信州大・農)
山地溪流の急流部に生息するオオナガレトビケラの生息量と生息場所の環境量の対応関係
- 3) 11:20-11:40 市川哲生・吉田利男 (信州大・農)
長野県南部におけるカワネズミの分布状況と生息環境評価の試み
- 4) 11:40-12:00 赤松史一・戸田任重・沖野外輝夫 (信州大・理)
炭素・窒素安定同位体比を用いた河川敷におけるクモ類の食性解析

<昼休み>

- 5) 13:00-13:20 島野光司・高橋耕一・藤田淳一 (信州大・理)
浅間温泉裏山の山火事にもなうアカマツ林の植生回復
- 6) 13:20-13:40 内川義行・木村和弘・山田歩 (信州大・農)
長野県更埴市姨捨地区における棚田オーナー支援制度の現状
- 7) 13:40-14:00 大窪久美子 (信州大・農)
野辺山高原における絶滅危惧種アサマフウロの自生地分布と繁殖生態
- 8) 14:00-14:20 土田勝義・酒井智裕 (信州大・農)
霧ヶ峰高原の帰化植物と駆除対策について
- 9) 14:20-14:40 酒井秋男 (信州大・医)
動物の高地適応
- 10) 14:40-15:00 中澤純平・宮澤秋津・平林公男・武田昌昭・中本信忠 (信州大・繊維)
糸状藻類培養系の高い生産力について
- 11) 15:00-15:20 宮崎敏孝 (信州大・農学部)・土屋貞夫 (岐阜連大)・富田 健 (岐阜連大)
確率洪水流量算出法の比較－下諏訪ダム (砥川流域) を事例として－

3. 総会(今後の会あり方について)